



株主・投資家の皆様へ

第50期中間報告書

平成24年4月1日～平成24年9月30日

品質と安全を保證する監視システム … P5

カタログ/情報サイトのご案内 …… P6



「本物志向」・「天然志向」・「健康志向」

を基本に、少量多品種短納期生産に磨きを掛け、
高付加価値の商品作りとお客様満足度向上に努めてまいります。



当中間期におけるわが国経済は、長引く欧州債務危機の影響や米国経済の回復遅れなどから、輸出関連企業などの業績が悪化いたしました。また、東日本大震災の復興需要も盛り上がりには欠け、景気は、大きく減速いたしました。

食品業界では、低価格志向が定着するなか、震災需要の反動減に加え、全国的に記録的な残暑に見舞われ、秋・冬物商品の販売にも大きな悪影響を受け、厳しい状況が続きました。

こうした状況のもと、当社では、生産部門において、引き続き、カイゼン活動などに注力し、生産性と

品質の向上を目指してまいりました。また、営業部門では、的確でスピーディーな商品開発、提案型営業活動による新規取引先の開拓に取り組んでまいりました。

その結果、連結売上高は2,764百万円、連結営業利益は1百万円、連結経常利益は13百万円、連結四半期純利益は0百万円となりました。(財務諸表は、P7をご覧ください。)

今後は、お客様の利便性の向上と組織的な営業力強化を目指し、営業支援システムの活用やインターネットを利用した新たな販売システムの充実、受注センターの設置などに取り組んでまいります。また、当社の強みとする業務用ラーメンスープ拡販のため、付随して販売する業務用ガラスープなどの開発・販売体制の整備にも積極的に取り組んでまいります。

新市場の開拓を目指す米国子会社につきましては、現地社員を採用するなど、開業準備に向けた調査を積極的に進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

代表取締役社長 **和山 明弘**

🔍 事業内容のご紹介

和弘食品は業務用調味料メーカーとして創業以来、豊かな大自然に恵まれた北海道にその根をおろしてまいりました。当社の味づくりの基本は北海道の新鮮な海の幸、山の幸から当社独自の製造技術と設備により芳醇な自然のうま味である「だし」「ブイヨン」を採り出すところにあります。そして、当社はそれらをふんだんに活用した本物志向の「つゆ」「たれ」「スープ」や「天然エキス」などの商品を食品メーカー、外食企業、コンビニエンスストアなどの流通企業に向けてメニューとともに提供してまいりました。当社は少子高齢化の進行など社会の変化に対応すべく今後とも高付加価値の本物志向・天然志向・健康志向の商品作りを目指すとともに「食の安全と安心」を徹底して追求してまいります。

別添用スープ

業務用調味料メーカーの特長を生かし、独自の天然のうま味である「だし」「ブイヨン」を使用することで、より本格的な商品を提供しています。専門店の味をご家庭にお届けしております。

主要品目：各種調味料・スープ・たれ類

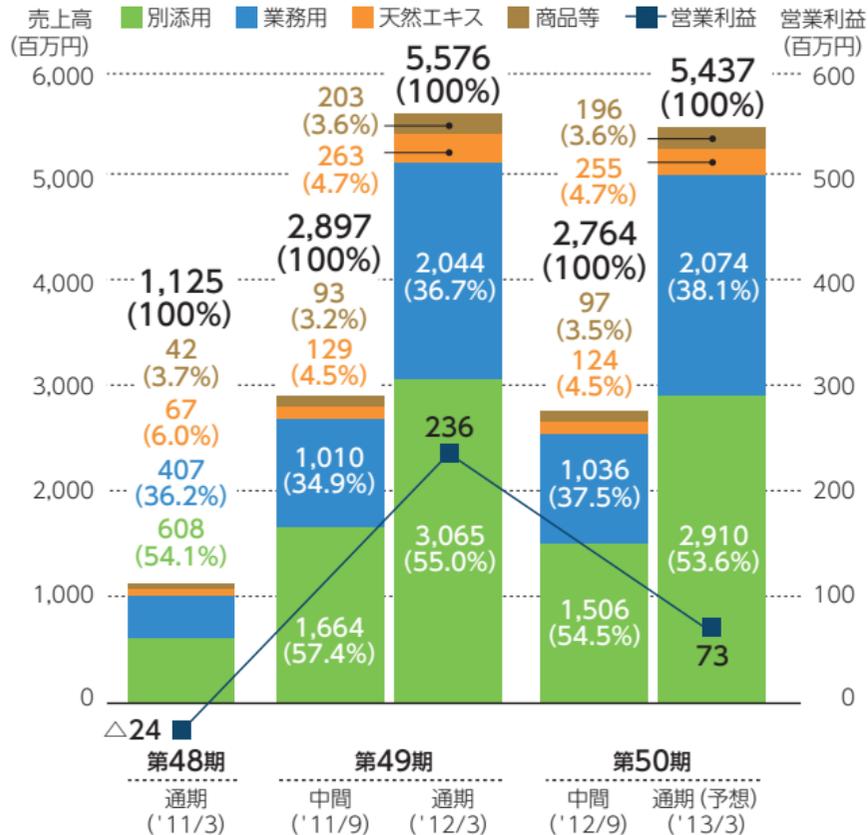


業務用スープ

専門店での仕込み作業を軽減し本格的な味づくりをバリエーション豊かに応援。主力のラーメンスープ他、ガラスープ、めんつゆ、外食関係、水産、畜肉等のメニュー作りをお手伝いする数多くの商品ラインナップがあります。数多くの繁盛店の応援をしています。

主要品目：各種調味料・スープ・たれ類





※決算期変更に伴い、第48期事業年度は平成23年1月1日から平成23年3月31日までの3ヶ月間の変則決算となります。

当社は第50期より連結計算書類を作成し、第49期までは単体業績の数値を掲載しております。

天然エキス

当社主力製品の1つです。北海道の大自然で育まれた新鮮素材を十分に吟味し、独自の製造技術により純粋な天然エキスを創りあげました。これらエキスは自社オリジナルの加工原料として、数多くの製品に取り入れられています。

主要品目：エキス、ブイヨン等（コンブ・ホタテ・カニ・ポーク・チキン等）



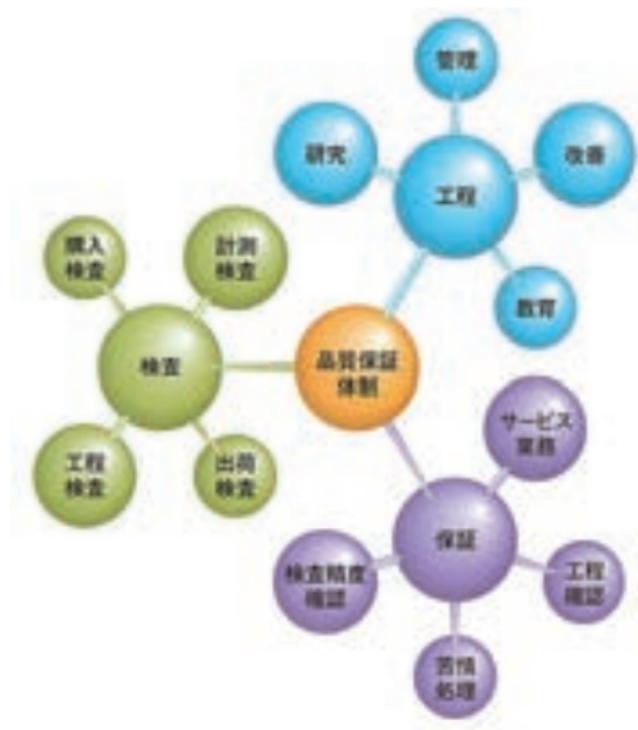
通販

ご家庭で本格有名店の味をストレートスープでお楽しみいただける、つけ麺の通販サイト「スープランド共和国」を楽天市場にオープンしました。ラーメンスープ製造の特長を生かした、店主監修のスープをご家庭でお楽しみいただけます。



品質と安全を保証する監視システム

最新鋭のシステムを備えた生産工場では、HACCPを基準に、原料の購入検査に始まり、工程検査、品質検査から出荷検査にいたるまで、あらゆる工程で厳重な検査・管理が行われております。厳しい人の目とコンピューターによるダブルチェックシステムで、安心・安全・信頼の商品をお届けしています。



カタログ/情報サイトのご案内

カタログ

ラーメン店・製麺メーカーの皆様必見の一冊
『ラーメンスープ・タレ総合カタログ』創刊

和弘食品は創業以来50年、ラーメンスープ・タレの製造メーカーとして10万件以上の豊富な提案実績と蓄積されたノウハウを生かし、日々、ラーメン店様・製麺会社様へのサポートを行っており、このたび、ラーメンに特化した『ラーメンスープ・タレ総合カタログ』が創刊の運びとなりました。

- ご当地ラーメンや人気繁盛店の味など180以上の多彩なメニューレシピを掲載。
- 厨房を支える充実のラインナップ。業務用ラーメンスープ・タレ60アイテム掲載。
- 小ロットからはじめられるPB開発など、様々な事例の紹介。

特集ページや、レシピ満載のカタログとなっております、ご活用いただける一冊となっております。



情報サイト

ラーメン業界のためのお役立ち
総合情報サイトを、ニューオープンいたしました

- 売れるメニューを知りたい
- 本格的な業務用ラーメンスープ・タレを試したい
- ラーメン業界の情報が知りたい
- オリジナルのラーメンスープ・タレを作ってほしいなど、あらゆるご要望にお応えできるような情報サイトを目指しています。

『スープ・タレ繁盛レシピ活用術』では、ラーメンを中心としたレシピをご案内しております。メニューは今後も増えていく予定ですので、ぜひメニュー開発の参考にしてください。また、和弘食品の強みのひとつである、オリジナルスープやタレの開発に関しては、『オリジナルスープ・タレ開発』のコンテンツをご用意しました。多店舗運営やPB商品をお考えの方、目指す味が決まっていらっしゃる方に大変おすすめです。



情報サイトURL：ラーメンスープ・タレ.com

<http://www.ramensoup-tare.com>



財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	第50期 中間期 (平成24年9月30日現在)
資産の部	
流動資産	2,767,228
固定資産	2,492,512
繰延資産	24,443
資産合計	5,284,184
負債の部	
流動負債	1,082,533
固定負債	250,964
負債合計	1,333,497
純資産の部	
株主資本	3,943,573
その他の包括利益累計額	7,112
純資産合計	3,950,686
負債純資産合計	5,284,184

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目	第50期 中間期 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)
売上高	2,764,544
売上原価	2,138,548
売上総利益	625,996
販売費及び一般管理費	624,003
営業利益	1,992
営業外収益	13,611
営業外費用	2,366
経常利益	13,237
特別利益	155
特別損失	316
税金等調整前四半期純利益	13,076
法人税、住民税及び事業税	13,451
法人税等調整額	△1,168
少数株主損益調整前四半期純利益	792
四半期純利益	792

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	第50期 中間期 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,073
投資活動によるキャッシュ・フロー	△885,722
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,959
現金及び現金同等物に係る換算差額	△791
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△954,546
現金及び現金同等物の期首残高	1,734,029
現金及び現金同等物の中間期末残高	779,482

IRサイトのご案内



決算の詳細な情報につきましては、当社ホームページの「IR情報」から「決算説明資料」でご覧いただけます。

詳細な財務情報はこちら

和弘食品

検索



会社概要

(平成24年9月30日現在)

会社名	和弘食品株式会社
(英文名称)	Wakou Shokuhin Co., Ltd.
設立	昭和39年3月30日
資本金	1,413,796千円
本社所在地	北海道小樽市銭函3丁目504番地1
従業員数	151名(左の従業員の他に臨時社員等を雇用しており、年間の平均雇用人数は86名であります。)

取締役及び監査役

【取締役】

代表取締役社長	和山明弘
取締役副社長	市川敏裕 (営業本部長兼営業企画部長兼商品部長兼生産本部管掌)
専務取締役	中島康二 (管理本部長兼経理部長兼経営企画室長兼提携業務推進室長)
常務取締役	後藤政弘 (品質保証室長兼CVS部担当)
取締役	城畑孝康 (生産本部長兼北海道工場長)

【監査役】

常勤監査役	清水裕雄
監査役	森本 清 (森本清税理士事務所代表)
監査役	森川潤一 (森川公認会計士事務所代表)

※ 監査役のうち森本清氏及び森川潤一氏は、社外監査役であります。また、監査役森本清氏及び監査役森川潤一氏を株式会社大阪証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

本社、支店ならびに工場所在地





株式情報

(平成24年9月30日現在)

発行可能株式総数	16,600,000株
発行済株式の総数	9,493,193株
株主数	2,438名
総株主の議決権の数	8,179個

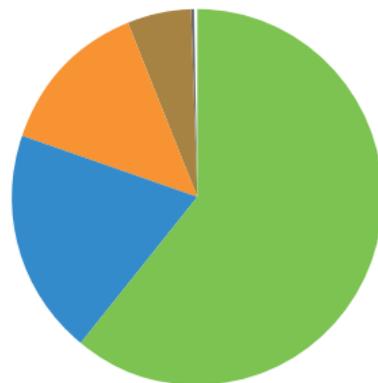
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
和山 明弘	1,664	20.32
日清オイリオグループ株式会社	1,600	19.54
和山 けい子	610	7.45
株式会社北陸銀行	190	2.32
株式会社北海道銀行	142	1.73
日本生命保険相互会社	100	1.22
中川 なを子	80	0.99
和弘食品社員持株会	68	0.83
三菱UFJ信託銀行株式会社	50	0.61
船橋 富吉	45	0.56

※ 1.当社は、中間期末日現在自己株式を1,304,522株所有しております。
 2.持株比率は自己株式(1,304,522株)を控除して計算しております。

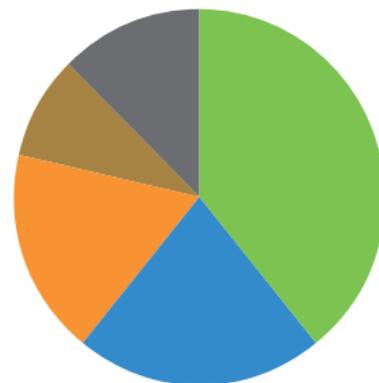
株主構成

[所有者別(株式数)(株)]



●個人・その他	5,798,114 (61.08%)
●その他法人	1,826,500 (19.24%)
●自己株式	1,304,522 (13.74%)
●金融機関	523,000 (5.51%)
●金融商品取引業者	40,057 (0.42%)
○外国法人等	1,000 (0.01%)

[地域別(株主数)(名)]



●関東地方	956 (39.22%)
●近畿地方	531 (21.78%)
●中部地方	431 (17.68%)
●北海道地方	219 (8.98%)
●その他	301 (12.34%)

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
上場証券取引所	大阪証券取引所
公告方法	電子公告により当社ホームページ (http://www.wakoushokuhin.co.jp/) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
証券コード	2813 (大阪証券取引所)

和弘食品株式会社

北海道小樽市銭函3丁目504番地1 <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>

【お知らせ】

ご注意

- ①株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- ②特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- ③未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



環境保全のため、植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。